

第三回 「世界の日本語学習者・【日本語作文コンクール】」

テーマ

- 一・「日本のこと」で、「あなたの国」に伝えたいこと、は何ですか？
二・「あなたの国のこと」で、「日本人」に知ってもらいたいこと、は何ですか？

～「日本」と「あなたの国」の文化や人々の生活、考え方などについて～

一 か 二 のいずれか。【字数】 = 500 字以上～1,000 字以内

参考資料 = 「デジタル版・日本語教材 『日本』という国】」HP : <http://www.nihonwosiru.jp/>

【応募資格】 = 「日本語」を勉強している外国籍の人なら誰でも 応募できます！

【応募方法】 = ※ メール (添付) = yuraumi@yahoo.co.jp (大森和夫)

◇ 郵送 = 190-0031 東京都立川市砂川町 2-71-1-C621 大森和夫 宛

「国籍、氏名、年齢、性別、学校名か職業、連絡先・メールアドレス」を明記。

(個人の応募でも、大学・日本語学校・日本語教室などからの応募も可)。

【締め切り】 = 2019 年 (令和元年) 11 月 15 日 (金) 必着

【賞品】 ・ 一等賞 = 2 人 → 賞状 + 《日本招待・8 日間。学習奨励金・30 万円》

・ 二等賞 = 5 人 → 賞状 + 学習奨励金・5 万円

・ 三等賞 = 20 人 → 賞状 + 学習奨励金・3 万円

・ 努力賞 = 30 人 → 賞状 + 学習奨励金・1 万円 (二等賞以下の賞状は PDF 送付)

【審査】

「一次審査」 = 大森和夫・大森弘子がすべての作文から「入賞候補・約 100 編」を選びます。

「二次審査」 = 二次審査員 10 人が「入賞候補作文」を採点。その合計点で順位を決定します。

◇ 二次審査員 芦田 悦雄 = 元・日本語教師 (大阪府豊中市)。

川村 恒明 = (公財) 日本ナショナルトラスト副会長。元・文化庁長官。

功刀 芳雄 = 元・練馬区立大泉北小学校、北町小学校校長。

桑山 皓子 = 日本語教師 (岡山県岡山市)

常光 謙輔 = 西条・中国親善交流協会会長 (愛媛県西条市)

野村 彰男 = 青少年育成支援フォーラム理事長。元・朝日新聞アメリカ総局長。

野村 美知子 = 元・東京大学非常勤講師 (千葉県佐倉市)。

羽原 清雅 = 東京都新宿区教育委員。元・朝日新聞政治部長。

古谷 浩一 = 朝日新聞論説委員。前・朝日新聞中国総局長。

横塚 紀子 = 日本語教師 (群馬県伊勢崎市) 《五十音順。敬称略》

【発表】 2020 年 (令和 2 年) 2 月。HP : <http://www.nihonwosiru.jp/> で。

主催 = 大森和夫・大森弘子 (190-0031 東京都立川市砂川町 2-71-1-C621)

後援 = 朝日新聞社。

協力 = 笈川幸司 (世界各地で日本語学習の指導・講演活動を展開。中国在住)。

段躍中 (日本僑報社)。サンシティ立川昭和記念公園 (住宅型老人ホーム)。